



2024年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2024年4月25日

上場会社名 株式会社エイトレッド

上場取引所 東

コード番号 3969 URL <https://www.atled.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 康広

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 新 祐介

TEL 03 - 3486 - 6312

定時株主総会開催予定日 2024年6月20日

配当支払開始予定日

2024年6月6日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月20日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2024年3月期	2,501	15.4	1,050	5.1	1,053	5.4	713	6.5
2023年3月期	2,167	2.5	999	10.1	999	10.0	670	10.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2024年3月期	95.33		16.6	19.6	42.0
2023年3月期	89.55	89.53	17.7	20.8	46.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2024年3月期	5,726	4,604	79.5	608.12
2023年3月期	5,026	4,059	80.1	537.79

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,553百万円 2023年3月期 4,026百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,082	450	187	4,514
2023年3月期	829	356	171	4,069

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2023年3月期		12.00		12.00	24.00	172	26.8	4.8
2024年3月期		13.00		13.00	26.00	194	27.3	4.5
2025年3月期(予想)		16.00		16.00	32.00		30.6	

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期(累計)	1,343	14.5	529	9.5	529	9.5	354	9.0	47.28
通期	2,800	11.9	1,170	11.4	1,170	11.0	784	9.8	104.71

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	7,487,400 株	2023年3月期	7,487,400 株
期末自己株式数	2024年3月期	185 株	2023年3月期	185 株
期中平均株式数	2024年3月期	7,487,215 株	2023年3月期	7,485,177 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4の「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況	P. 2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 3
(4) 今後の見通し	P. 4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 4
3. 財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 貸借対照表	P. 5
(2) 損益計算書	P. 7
(3) 株主資本等変動計算書	P. 9
(4) キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(5) 財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(持分法損益等)	P. 11
(セグメント情報)	P. 11
(1株当たり情報)	P. 11
(重要な後発事象)	P. 12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、各種政策の効果等により緩やかな景気の回復が続くことが期待されるものの、地政学的リスクの高まりや物価上昇、供給面での制約、世界的な金融引締め等を背景とした海外景気の下振れ等の懸念により、先行きは依然として不透明な状況が継続しております。

当社が属するIT業界は、企業収益の改善等を背景に、ソフトウェア投資が緩やかに増加しており、今後もITへの投資は堅調に推移することが期待されます。また、少子高齢化や労働人口の減少等を背景に、労働生産性の向上が課題となっており、既存システムの刷新やデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進によるIT投資需要の高まりを受け、当社が展開するワークフローソフトウェアについても需要が拡大し堅調に推移いたしました。

このような状況の中で、当社はワークフローソフトウェアメーカーとして、Webを活用したセミナーの開催及び全国主要都市でのパートナー企業との共同セミナーの開催、市場優位性を確保するための製品・サービスの機能強化、並びに急速に拡大するクラウドサービス市場のシェア獲得に向けたクラウドビジネスの拡大に注力してまいりました。また、2023年8月に、AgileWorksのメジャーバージョンアップをリリースし、2024年3月に、AgileWorksのクラウド版の提供を開始いたしました。

これらの結果、当事業年度の売上高は25億1百万円(前期比15.4%増)、営業利益は10億50百万円(同5.1%増)、経常利益は10億53百万円(同5.4%増)、当期純利益は7億13百万円(同6.5%増)となりました。

なお、当社の事業はワークフロー事業の単一セグメントのため、製品・サービス別の業績の概要を記載しております。

(パッケージソフト)

Xpointは、クラウドサービスへシフトしたこと等により売上高が減少いたしました。AgileWorksは、2023年8月に行ったメジャーバージョンアップによるアップセルや、新規導入企業数が順調に増加したこと等により売上高が増加いたしました。その結果、当事業年度のXpoint売上高は2億90百万円(同10.8%減)、AgileWorks売上高は11億36百万円(同17.2%増)となり、パッケージソフト全体の売上高は、14億27百万円(同10.2%増)となりました。

(クラウドサービス)

クラウドサービスは、クラウドサービス市場の成長及び企業のDX化の推進に伴うワークフロー需要の拡大を背景として、Webを活用したセミナー、無料トライアルの実施等により、新規導入企業数が順調に推移しました。また、パッケージソフトのXpointからのシフトも徐々に増加いたしました。その結果、当事業年度のクラウドサービス売上高は、10億73百万円(同23.2%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ5億25百万円増加し、49億8百万円となりました。これは、主に現金及び預金が4億44百万円、売掛金が78百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ1億74百万円増加し、8億18百万円となりました。これは、主にソフトウェアが1億41百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて7億円増加し、57億26百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ1億49百万円増加し、9億74百万円となりました。これは、主に契約負債が56百万円、未払法人税等が30百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ5百万円増加し、1億47百万円となりました。これは、主に役員退職慰労引当金が3百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて1億55百万円増加し、11億22百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ5億45百万円増加し、46億4百万円となりました。これは、主に利益剰余金が5億26百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比較して4億44百万円増加し、45億14百万円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、10億82百万円（前期は8億29百万円の獲得）となりました。これは、主に税引前当期純利益が10億54百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、4億50百万円（前期は3億56百万円の使用）となりました。これは、主に無形固定資産の取得による支出が4億48百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1億87百万円（前期は1億71百万円の使用）となりました。これは、配当金の支払が1億87百万円あったことによるものであります。

(キャッシュ・フロー指標の推移)

	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	80.1	79.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	214.2	186.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—

(注1) 各指標は、以下の計算式により算出しております。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注2) 有利子負債がないため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、少子高齢化や労働人口の減少等を背景として、生産性向上に向けた企業のDX化が加速することにより、引き続きワークフロー事業の需要が拡大することを想定しております。

このような中、パッケージソフトにおいては、X-p o i n tは、引き続きクラウドシフトを加速させることに伴い売上減を見込んでおり、A g i l e W o r k sは、X-p o i n tからのアップセルや、R3.0へのメジャーバージョンアップ料の他、営業人員の増強並びに既存販売パートナーの深耕及び新規販売パートナーの開拓等による販売体制の強化を積極的に行うことにより、売上増を見込んでおります。

クラウドサービスにおいては、X-p o i n tからのクラウドシフトや、電子帳簿保存法への対応、A g i l e W o r k sクラウド版の認知拡大、クラウドニーズの拡大による新規顧客獲得を積極的に行うことにより、売上増を見込んでおります。

また、費用面につきましては、売上拡大やサポート体制強化に伴う人員の増加や、製品機能強化のためのソフトウェア償却費の増加、クラウドサービス拡大に伴うクラウドインフラ費用の増加等はあるものの、売上高の拡大に伴う利益増が吸収し、利益は増益を想定しております。

次期の業績予想につきましては、売上高は28億円(前期比11.9%増)、営業利益は11億70百万円(同11.4%増)、経常利益は11億70百万円(同11.0%増)、当期純利益は7億84百万円(同9.8%増)を計画しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,069,391	4,514,017
売掛金	224,271	302,780
電子記録債権	51,361	59,225
前払費用	37,557	32,143
その他	405	300
流動資産合計	4,382,987	4,908,466
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	147,662	147,662
減価償却累計額	△100,081	△111,775
建物附属設備(純額)	47,580	35,886
工具、器具及び備品	29,683	31,464
減価償却累計額	△23,543	△26,582
工具、器具及び備品(純額)	6,139	4,881
有形固定資産合計	53,720	40,767
無形固定資産		
ソフトウェア	455,411	596,717
ソフトウェア仮勘定	-	39,217
無形固定資産合計	455,411	635,935
投資その他の資産		
繰延税金資産	72,185	79,022
その他	62,223	62,477
投資その他の資産合計	134,408	141,499
固定資産合計	643,540	818,203
資産合計	5,026,527	5,726,669

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	24,837	37,554
未払金	51,764	66,276
未払費用	37,023	49,390
未払法人税等	173,046	203,417
預り金	2,577	7,705
契約負債	497,398	554,389
賞与引当金	38,350	55,681
流動負債合計	824,997	974,415
固定負債		
退職給付引当金	51,996	53,727
役員退職慰労引当金	22,235	25,935
資産除去債務	67,722	67,937
固定負債合計	141,953	147,599
負債合計	966,951	1,122,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	621,916	621,916
資本剰余金		
資本準備金	621,916	621,916
資本剰余金合計	621,916	621,916
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,783,141	3,309,722
利益剰余金合計	2,783,141	3,309,722
自己株式	△397	△397
株主資本合計	4,026,576	4,553,157
新株予約権	33,000	51,498
純資産合計	4,059,576	4,604,655
負債純資産合計	5,026,527	5,726,669

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	2,167,211	2,501,295
売上原価	495,924	719,972
売上総利益	1,671,287	1,781,322
販売費及び一般管理費	672,122	731,233
営業利益	999,164	1,050,089
営業外収益		
受取利息及び配当金	37	41
協賛金収入	-	3,500
その他	457	38
営業外収益合計	495	3,579
経常利益	999,660	1,053,669
特別利益		
新株予約権戻入益	-	628
特別利益合計	-	628
税引前当期純利益	999,660	1,054,297
法人税、住民税及び事業税	315,171	347,373
法人税等調整額	14,195	△6,837
法人税等合計	329,367	340,536
当期純利益	670,293	713,761

売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 労務費	※1	191,563	23.2	251,887	21.5
II 外注加工費		216,993	26.3	367,835	31.5
III 経費		417,386	50.5	548,531	47.0
当期総製造費用		825,944	100.0	1,168,253	100.0
他勘定振替高	※2	330,020		448,281	
売上原価		495,924		719,972	

(注) ※1 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
減価償却費 (千円)	205,347	267,416
通信費 (千円)	159,065	213,785
地代家賃 (千円)	28,247	25,125

※2 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
ソフトウェア (千円)	330,020	409,063
ソフトウェア仮勘定 (千円)	-	39,217

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	621,286	621,286	621,286	2,284,956	2,284,956	△298	3,527,229	15,000	3,542,229
当期変動額									
新株の発行(新株予約権の行使)	630	630	630				1,260		1,260
剰余金の配当				△172,107	△172,107		△172,107		△172,107
当期純利益				670,293	670,293		670,293		670,293
自己株式の取得						△99	△99		△99
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								18,000	18,000
当期変動額合計	630	630	630	498,185	498,185	△99	499,346	18,000	517,346
当期末残高	621,916	621,916	621,916	2,783,141	2,783,141	△397	4,026,576	33,000	4,059,576

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	621,916	621,916	621,916	2,783,141	2,783,141	△397	4,026,576	33,000	4,059,576
当期変動額									
剰余金の配当				△187,180	△187,180		△187,180		△187,180
当期純利益				713,761	713,761		713,761		713,761
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								18,498	18,498
当期変動額合計	-	-	-	526,580	526,580	-	526,580	18,498	545,078
当期末残高	621,916	621,916	621,916	3,309,722	3,309,722	△397	4,553,157	51,498	4,604,655

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	999,660	1,054,297
減価償却費	222,148	282,490
賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,487	17,331
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△9,126	1,730
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,500	3,700
受取利息及び受取配当金	△37	△41
株式報酬費用	18,000	19,126
新株予約権戻入益	-	△628
売上債権の増減額(△は増加)	△27,580	△86,372
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,447	12,716
契約負債の増減額(△は減少)	18,552	56,990
未払金の増減額(△は減少)	△30,588	14,497
その他	△12,621	24,844
小計	1,165,972	1,400,682
利息の受取額	37	41
法人税等の支払額	△336,209	△318,130
営業活動によるキャッシュ・フロー	829,800	1,082,593
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,778	△1,797
無形固定資産の取得による支出	△335,020	△448,281
敷金の差入による支出	△10	△739
ゴルフ会員権の取得による支出	△9,736	-
その他	183	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△356,360	△450,819
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△99	-
ストックオプションの行使による収入	1,260	-
配当金の支払額	△172,185	△187,148
財務活動によるキャッシュ・フロー	△171,024	△187,148
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	302,414	444,625
現金及び現金同等物の期首残高	3,766,976	4,069,391
現金及び現金同等物の期末残高	4,069,391	4,514,017

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、ワークフロー事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	537円79銭	608円12銭
1株当たり当期純利益金額	89円55銭	95円33銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	89円53銭	—

(注) 1. 当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在するものの希薄化効果を有しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益金額(千円)	670,293	713,761
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	670,293	713,761
普通株式の期中平均株式数(株)	7,485,177	7,487,215
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	1,908	—
(うち新株予約権数(株))	(1,908)	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	第2回新株予約権 (新株予約権の数438個) (新株予約権の目的となる株式の数43,800株)	・第2回新株予約権 (新株予約権の数430個) (新株予約権の目的となる株式の数43,000株) ・第3回新株予約権 (新株予約権の数1,104個) (新株予約権の目的となる株式の数110,400株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。